


新型コロナウイルス対策を踏まえた風水害への備え


大雨や強風は時として大きな被害をもたらします。特に、今年は新型コロナウイルスへの対策も踏まえて考えておくことが大事になってきます。どのような備えが必要かを確認しておきましょう。

●備え①

1. 家族でいざというときの避難場所、避難経路、連絡方法などを確認しておきましょう。
避難場所はお住いの市町村が配布しているハザードマップやホームページなどで確認できます。
2. 断水に備え、風呂やポリタンク、やかんなどに水を溜めておきましょう。
3. 不要な外出を避けましょう。川や水の溢れた側溝、がけのそばなどの危険な場所には近づかないようにしましょう。
4. ラジオやテレビなどの気象情報を確認し、最新の情報を手に入れるようにしましょう。また、行政からの避難勧告・避難指示の情報にも注意を傾けておきましょう。
5. 災害の危険が迫った場合にすぐ避難できるようにリュックサックなどに非常持ち出し品を準備しておきましょう。

●備え②（新型コロナウイルス感染対策）



1. どのような避難行動をとれば良いかを前もって考えておきましょう。
避難所には多くの人が集まり、感染リスクが高まる可能性があります。避難所として市町村から決められている所だけでなく、安全な場所にあるのであれば親戚や友人宅なども避難所の一つとして考えて良いかもしれません。また、浸水や土砂災害の危険が差し迫った場合は、一時的な避難として車で安全な高台などへ移動しておくといった方法も考えられます。
2. 避難する場合は、水、食料、貴重品や薬などと共に、今の時期であれば、忘れずにマスク、 消毒液、体温計なども持参しましょう。
3. 避難所に行った場合、できるだけ3密（密集・密接・密閉）にならないように、自分たちでも人と人との間隔を広く取る、常に換気に注意する、体育館に間仕切りを用意する、などの工夫をしましょう。

●防災についての情報

- ・宮崎県庁ホームページには「外国人のための防災情報」を載せています。
- ・宮崎県国際交流協会国際プラザ及びみやざき外国人サポートセンターには、「外国人住民のための防災パンフレット」（日本語・英語・韓国語・中国語）を常備しています。ぜひご利用ください。また、当協会のホームページ <http://www.mif.or.jp> でも日本語・英語・韓国語・中国語版をご覧ください。

このコーナーへのご質問、ご意見、ご要望がありましたら、宮崎県国際交流協会（MIF）までご連絡ください。 TEL: 0985-32-8457 FAX :0985-32-8512 Email miyainfo@mif.or.jp

毎日の生活に関して、ご質問、心配事あるいは関心ごとなどありましたら、遠慮なく「みやざき外国人サポートセンター」にご連絡下さい。

TEL 0985-41-5901 FAX 0985-41-5902 Email support@mif.or.jp